

平成29年度 法人本部事業計画書

【法人全体】

1 社会福祉法制度改革への対応

(1) 定時評議員会の開催

新評議員による定時評議員会を6月に開催します。

(2) 新役員の選任

定時評議員会において新役員を選任します。

(3) 地域社会に貢献する取り組み

地域社会に貢献する取組としては、京都府社会福祉協議会が実施する京都地域福祉創生事業「京の子ども応援団 わっかプロジェクト」に参画することとします。

複数の社会福祉法人が協働し、それぞれの地域のニーズに対応した支援、経済的課題や社会的孤立に対する支援を展開していくことで、豊かな地域社会づくりを目指すものです。昨年度に引き続き、子どもの居場所づくりや、学習支援などを行います。

2 人材確保

(1) 週休3日制の導入

4月1日から、事務員を除いて週休3日制とします。労働時間を1日8時間から10時間とし、1週間について40時間、1年で1,920時間とするものです。求職者の確保と採用後の離職防止につながることを期待するものです。

(2) 子育てに配慮した1日8時間・土日休日勤務の創設

高校生以下の子どもを養育している者は、勤務時間を8時30分から17時30分の1日8時間も選べるようにしています。さらに勤務の場合、休日は、土・日曜日と祝日としています。

(3) キャリアパスの構築

引き続きキャリアパス体制を維持します。今年度からは、人事考課による昇格と基本給の昇号が実施され、キャリアパスの構築は完了しました。この仕組みに基づき職員の育成を図ります。

(4) 処遇改善事業の実施

今年度も引き続き処遇改善事業を行い、職員の処遇の向上を図ります。今年度からさらに条件の厳しい「キャリアパス要件Ⅲ」が設けられました。当法人は前述のように人事考課制度を取り入れていることからすでに要件Ⅲを満たしております。要件Ⅲの加算率は、要件Ⅱよりも1.9%高い6.9%もあるため、一層手厚い処遇改善を行なうことができます。

改善費加算分は、昇給に充てるほか、介護職員特別手当の支給の継続、夜勤手当の上乗せの継続と、新たに設ける福祉士資格特別手当に充てることとするものです。

- ・介護職員特別手当 月額20,000円
- ・夜勤手当の上乗せ額 1回につき2,000円
- ・福祉士資格特別手当 社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士の内1つを有する場合は10,000円(月額)、2つの場合は15,000円、3つの場合は20,000円

(5) 職員研修の開催

全事業所を対象に合同研修会を青谷学園で開催します。人材育成に関するテーマとします。

講師料 150,000 円

(6) きょうと福祉人材育成認証制度上位認証の取得

現在、きょうと福祉人材育成認証制度の認証を取得していますが、28年度からできた上位認証の取得を目指します。

(7) 一般事業主行動計画と女性活躍に向けた行動計画の推進

一般事業主行動計画と女性活躍に向けた行動計画を実行します。

(8) 年次有給休暇の取得促進

昨年度に引き続き、29年度に新たに付与される休暇については、7割取得を目標とします。さらに、正規職員は週休3日制導入と合わせて1か月連続休暇の取得を提唱します。

(9) きょうと健康づくり実践企業の認証取得(更新)

昨年度に引き続き、きょうと健康づくり実践企業の認証取得を目指し、職員の健康増進に努めます。

(10) 誕生日にプレゼント

職員の誕生日にリラクゼーションセラピーの利用券をプレゼントします。

(11) 入職式の開催

新卒採用の職員を対象に、青谷学園において入職式を行います。

入職式開催費 34,000 円

(12) 新入職員懇親会の開催

新卒採用の職員を対象に、青谷学園ゲストルームを使って懇親会を開催します。

新入職員懇親会開催費 50,000 円

【法人本部】

1 理事会・評議員会等の開催

必要に応じて理事会・評議員会・評議員選任解任委員会を開催します。

2 役職員

(1) 研修

役員に研修会への参加の機会を提供するとともに、職員を外部の研修会に参加させて情報収集と資質向上に努めます。

研修費 200,000 円

(2) 役員賠償責任保険に加入

4月から役員賠償責任保険に加入するものです。理事、監事、評議員が保険の対象になります。

保険料 163,800 円

(3) 年次有給休暇の取得促進

7割の取得率達成と正規職員の1か月連続休暇の取得を勧めます。

(4) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく家族の職場訪問を夏休み中に開催します。

開催費 10,000 円

(5) 誕生日プレゼントの配布

今年度から、職員の誕生日にリラクゼーションセラピーの利用券をプレゼントします。

プレゼント代 9,000 円

3 ホームページのリニューアル

現在のホームページが5年経過したことと、情報公開の項目が増えたため、青谷学園と一体でホームページのリニューアルをします。

作成費・更新費 400,000 円

4 顧問社労士契約

人事考課や労務管理の相談先として、引き続き社労士と顧問契約をします。

顧問料 240,000 円

5 会計の専門家による財務会計事務処理支援

当法人の規模では、外部の会計監査人による監査を受ける義務はありませんが、社会福祉法人制度改革により、正確な財務諸表が求められています。このようなことから、外部の会計専門家による財務会計に関する事務処理体制向上に対する支援をうけるものです。

事務処理体制向上支援料 1,000,000 円

6 地域社会に貢献する取り組み

京都地域福祉創生事業「京の子ども応援団わかプロジェクト」に参画し地域貢献を果たします。わかプロジェクト開催日に必要な職員の派遣をします。

京都地域福祉創生事業 6,000 円